

公民館だより

題字：前衛書家「吉川壽一」先生

平成25年8月15日発行【第333号】

発行元

吉崎公民館

福井県あわら市吉崎 8-34

郵便番号 922-0679

電話 0776(75)1205

komin-yoshizaki@city.awara.lg.jp



『吉崎湖畔の夕べ・夏まつり』舞台づくり風景



7月27日（土）、吉崎汀公園（なぎさこうえん）を主会場に、「第32回吉崎湖畔の夕べ・夏まつり」が橋本あわら市長をはじめ多くの来賓をお迎えし、また、吉崎地区はもとより大勢の周辺住民の参加を得て盛大に開催されました。

「吉崎汀公園特設ステージ」は、その1週間前の7月21日（日）、燃え盛る暑さの中で、吉崎区長会をはじめOB会、実行委員会の協力で作上げられました。各所の夏祭りでは、このようなハード部門はイベント業者に頼むなどしていますが、吉崎地区は今でも住民の手作りで行っています。

吉崎の地域力の原動力が、ここにあるのです。



9月17日（土）；吉崎地区慰霊祭

『第32回吉崎湖畔の夕べ・夏まつり』

夏だ祭りだ！



♥ ステージ部門

吉崎カラオケクラブの発表を皮切りに、吉崎小学校児童16人が浜坂にある鯨塚を題材としたオペレッタ「くじらが村にやって来る！」が披露されました。

また、眞無量院御堂番「杉本智海」氏の節談説教「一向一揆」の特別公演もあり、蓮如上人の旧跡らしい催し物に、興味をそそられた方が多くいました。

そのほか、吉崎小学校児童有志による踊りや、吉崎詩吟クラブは、日頃の練習成果を発表しました。スペシャルライブでは、『三蝶会』が和と洋をミックスした斬新なサウンドで地元三国に伝わる「三国節」や「津軽風舞雪」などを披露、ステージの最後は、加賀を中心に活動をしているタヒチアンダンスチーム『ヒティマヌ』が会場を盛り上げてくれました。」





♥ 湖上部門

北潟湖畔では、吉崎振興会と有志の方々とで制作された高さ1,5mの大きな灯籠5基が、日没と共に灯りが点り幻想的な風情を醸し出しました。

また、「湖畔のタベ」ならではの野点（呈茶）では、湖面を吹きぬける涼風を感じながら優雅な一服を味わっていました。

会場内一画においては、青壮年団が運営する名物屋台や縁日コーナーが並び、祭り気分を盛り上げて終始大勢のお客様で賑わっていました。



今回も、福井新聞社・FBC福井放送・FM福井・福井ケーブルテレビ・さかいケーブルテレビより後援をいただきました。また受付や記録、展示監視から交通整理など、各分野においても多くの皆様の献身的な協力をいただきました。

住民が一致団結して、おもてなしの気持ちを持って、相互の親睦を深めるイベントが出来たことを喜んでおります。ありがとうございました。

♥ 展示部門

今年の展示会場が、吉崎公民館になったため、訪れる人が少なくなりましたが、吉崎小学校児童の作品をはじめ、公民館定期講座生の作品、趣味を活かして作られた個人出展の作品など、多くの力作がありました。

特別展示である「金津創作の森作家展」には、見学者に感嘆の声があがっていました。

創作の森に行った事のない方にも作家活動を知って頂くいい機会になりました。



『消防総合訓練』

8月4日（日）、早朝より北潟湖畔公園一帯で大規模災害に備えポンプ車など消防車64台に消防署員・消防団員、一般市民、約1,000名が参加して嶺北消防組合の消防総合訓練が行われました。



大規模な災害が発生したとき、消防に課せられた任務を確実に遂行するため、

それぞれの組織において厳正な規律のもとに、各種災害対処能力を万全に整えることを目的として行われました。

倒壊した家屋からの住民救助、水難救助等さまざまな危険に対し吉崎地区・浜坂区の嶺北あわら消防団第3分団は、鍛えぬいた気力体力及び消防技術で日頃の訓練成果を十分に発揮いたしました。



『蓮如上人の魅力語る』

7月13日（土）、特別講演会「除いてみよう浄土真宗と密教」が蓮如上人記念館で行われました。

始めに、吉崎御坊吉崎寺ご住職「大家英博」氏による法話、「嫁威し肉付き面」の伝説の由来についてのお話があり、続いて仏教学者の頼富本宏種院大名誉教授が「曼荼羅の思想と魅力」と題して講演のあと、蓮如上人の魅力について本願寺連枝靈光院殿大谷実成師と対談形式の講演が行われました。

当日は、100名を超える来場者があり、皆、熱心に講師の話に聞き入っていました。



『創作の森を訪ねて』 蜷川実花展



7月28日（日）、金津創作の森で開かれている「蜷川実花展」に行ってきました。

この日は、夏休み中の日曜日だったこともあり、たくさんの人で賑わっていました。

会場は、著名人のポートレート、金魚が水の中を泳いでいる映像、花（植物）や子供たちが公園で遊んでいる風景など、3つのセクションに分けて展示されており、どれも他愛の無い日常

常を切り取った写真ですが、金津創作の森の豊かな自然の中で魅せる極彩色の写真からは、彼女の独自の世界観が見て取れ、ダイナミックなパワーを感じさせる展示構成になっていました。大勢の来場者の8割以上が女性で、色彩豊かな写真に魅入っておられました。隣接するミュージアムショップにも、ここでしか購入できないオリジナルグッズを求め大勢のお客様が並んでいました。ぜひ「金津創作の森」へ足を運んでみては如何でしょうか。7月20日（土）～9月29日（日）まで、開催中です。（板谷）

The 時代 『吉崎の地名』 吉崎の変遷を辿る

特別資料編 （金津 ふる里の手帖から）

■ 吉崎浦の名は、全国唯一つ

古いわらべうたに、「吉崎まいり京まいり」というのがありますが、吉崎は550年の昔、蓮如が御山に御坊を建てて、浄土真宗を盛んにしたので、毎年100万人もお参りがあったといひます。吉崎の地名は北陸では越前のほか加賀・能登・越後にもあり、関東では上野・下総など全国に数ヶ所あります。しかし越前の吉崎は正しくは吉崎浦で、浦のつくのは全国で唯一カ所です。

吉崎は地名のできる以前から古代人が生活した所で、乙部（おとべ）や百虫森（むかでもり）に縄文式土器が出土し、製塩遺跡があるのを見ると、随分古い時代から人が住んでいたことがわかります。また吉崎は浜坂・瀬越などととも波の静かな舟着き地で、景色がよくヨイミサキという地名が生まれたのだと思います。

蓮如は文明5年9月の御文の中で、「細呂宜郷の内吉崎」といってありますが、その細呂宜郷は蓮如より370余年も前（平安時代後期・康和28年1100年）に、白川上皇が奈良の興福寺へ荘園として寄進せられた河口庄十郷の中に一郷で、細呂宜郷に村が13ありました。吉崎は細呂宜郷の下方といって、北潟湖畔沿いの離れ村でした。交通は細呂木と吉崎の両春日神社を結ぶ山道しかなく、その外は舟で吉崎へ行ったもので、現在の湖岸道路は、昭和40年に自衛隊に願って開通したものです。（つづく）



シリーズ「この人に聞く」17

越前あわら・三国温泉泊覧会（オンパク）

うららん実行委員長 田島直和



吉崎で生まれ育ちながらも高校から地元を離れ、9年前から吉崎に居住。4年前に自宅を事務所に広告代理業を開業しました。昨年2月からうららん（オンパク）に参加。実行委員として夏のキッズうららん、秋うららんのお手伝いをさせて頂きました。今年は実行委員長として取り組んでいます。

うららん（オンパク）とは観光客の減少で活気を失いつつある地域を活性化させようという目的で、2001年大分県の別府市で始まりました。

「プログラム」と呼ばれる小規模の体験交流型イベントを集めて短い期間に開催します。

地元の人と交流しながら地域の自然・歴史・食・を生かした色々なプログラムを通して見えていなかった地域の魅力が再発見されます。まずは、住民が自分達の暮らしている地域の素晴らしさを知る、頑張っている人達が沢山いるということを知る、そんなことから地域が再生していくのだと考えています。

今年は9月14日（土）～10月14日（月祝）に32プログラムを行います。平成26年度末、北陸新幹線金沢開業をチャンスと従え、これからも素晴らしい資源の宝庫だと自負するあわら市の町興し推進、観光振興に繋げていきたいと思ひます。

【今月のことば】好事不如無（こうじもなきにしかず）



これは禅語で、悪い事が起こるのなら、楽しい事はない方が良いという意味です。

インターネットで調べてみると、『単にない方がいいという意味ではなく、沢山のお金を手に入れたら、それが手放せなくなってしまい、贅沢な暮らしに慣れると、それらを守る為に必死になって、周りとの協調もとれなくなったりする事。』とありました。

何事にも執着しない事、悪事を憎み、恨み、とらわれれば、必ずそこには相反する力が働き、自分が苦しむ事になります。美味しいものに嬉しくなり、つい食べ過ぎて後が辛くなってしまった事、ありませんか？

（挿絵；小坊主つばめ）

【吉崎再発見】41 ～蓮如さんの御文（御文書）～

御文とは、浄土真宗本願寺八世蓮如が、布教の手段として全国の門徒へ手紙として送った漢字仮名交じりのやさしい文章で書かれた仏の教えです。西本願寺では御文章と呼ばれています。

これは、蓮如上人が文明5年（1473）12月8日に、吉崎において書かれた御文です。

「かくのごとく信心のかたもそのふるまひもよき人をハ、聖人のよく心へたる信心の行者なりとおほせられたり。たゞふかく仏法に心をとゞむべきものなり。文明第五 十二月八日これをかきしるして 当山多屋内方へまいらせ候 このほかなほなほ不審の事も候ハバかさねてたづねとハせたまふべく候 たのめたゞ弥陀ののちかひのふかければ いつゝのつみはほとけとぞなるのちの代のしるしのためにかきおこし のりのこと葉かたみともなれ」

五十八歳

*現存する者は250通以上とされていますが、五帖御文と帖外御文に分かれています。

（意識を知りたい方は、吉崎公民館まで）

『あわら北潟湖畔観月の夕べ』

【開催日】9月14日（土）17：30～21：00※ 予備日 9月15日（日）

【場 所】北潟湖畔サイクリングパーク

【交通機関】

□吉崎方面臨時バス運行表

浜坂バス停	16：20	17：50	19：20
吉崎汀公園前	16：22	17：52	19：22
会場着	16：35	18：05	19：35

【帰路】会場発 18：20 19：50 21：15

【内 容】

湖上花火大会うまいもん市・選抜芸能祭・野点茶会

あかりばやし約5,000個・伝承料理コーナー

【主 催】あわら市北潟湖畔観月の夕べ実行委員会



駐在さん、だぁ～い好き！ -その14-

こんにちは、吉崎駐在所の宮越です。

平素は、警察行政各般にわたり多大なご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

1. 高校卒業程度の警察官を大募集しています！

募集期間は、8月15日から29日まで、男性11人、女性2人、武道2人の募集です。年齢は概ね30歳までの方なら受験できます。

警察官は、街を守るという大きな責任を負うやりがいのある楽しい仕事です。また、種々様々な職務がありミスマッチの少ない職場です。

試験は決して難しいものではありません。面接が中心の試験ですので、やる気を訴えれば意外なほどけっこう合格できる試験です。

吉崎駐在所の宮越は、去年まで警察官試験の仕事をしておりましたので、受験対策などを詳しくご指南しますよ！受験しようか迷っているなら、ぜひお気軽にお尋ねください。皆様のご応募をぜひお待ちしております！

連絡先 あわら警察署吉崎駐在所 宮越 73-0110

2. 泥棒が泥棒をあきらめる理由「ベスト10」を発表！

先月に引き続き、数年前のデータですが、捕まえた泥棒から聞き取りをした結果として泥棒が泥棒をあきらめる理由「ベスト10」をご紹介します。

お待たせしました。今回は、いよいよベスト5の発表です。

■ 泥棒が泥棒をあきらめる理由「ベスト10」

第1位 近所の人にジロジロ見られた・

第2位 ドアや窓に補助鍵が付いていた。

第3位 犬を飼っていた。

第4位 警備会社と契約されている家であった。

第5位 窓に丈夫な面格子がついていた。

第1位は「近所の人にジロジロ見られた」という結果が出ました。

不審な人物や車両を見かけたら、ぜひ一斉に『ガン見』してやってください。

泥棒や悪い奴らが、私たちの町からいなくなる可能性大です。

また、不審車両を見かけた場合は、ぜひ駐在所か、あわら警察署までご連絡ください。



『夢の送り火』 灯籠流し ☆

（公社）三国・芦原・金津青年会議所の依頼により、子ども達に、灯籠を作っていただきました。

先祖や亡くなった人を偲び、それぞれの願いと平和への祈りを託し思い思いのことを書いていただきました。感謝の気持ちをこめて「ありがとう」と描いたそうです！。

灯籠流しが楽しみです。

日時： 8月23日（金）19：15～20：00 雨天中止

会場： 汐見公園 坂井市三国町 竹田川・港橋と九頭竜川・新保橋との接続点



【ふるさとクロスワード】

*答えの解った方は、公民館まで連絡して下さい。正解者には、年度末に素敵な賞品が当たる抽選券を差し上げます。

(×切は平成25年9月10日)

先月号の回答は「イシカワ」で、Cの「金沢」でした。

今月の問題

パズルの中のAからDの4文字を並び替えて組み合わせ、ある言葉にして下さい。その公営会場があるのは、下の3つのうち、どの地域でしょうか？

(A ; 福井、B ; 三国、C ; 武生)

1		8	11		16	
		A				
		9			D	
2	6			14		19
				C		
3			12		17	
		10			18	
4	7		13	15		
5			B			

【よこのヒント】

- ① ; 時宗の一遍上人から広まった、太鼓や鉦を打ちながら行う空也念仏の事を〇〇と言います。蓮如上人が吉崎に来る以前の北陸地方にも広がっていて、大衆に蓮如さんの教えの広がった一因とも言われています。
- ② ; 柔道でよく言われる言葉ですが、素直に立った体の構えの事です。
- ③ ; ことわざです。「〇〇を憎んで人を憎まず」
- ④ ; 蝉の抜け殻をよく見つけます。さなぎから成虫になることを〇〇と言います。
- ⑤ ; 8月18日は吉崎地区岩崎区の〇〇です。江戸時代末期から続くイベントなんですよ。
- ⑨ ; 機嫌のよい事。〇〇楽とか満〇〇とか言います。
- ⑩ ; ことわざです。「〇〇ある鷹は爪を隠す」
- ⑫ ; 医学用語で用いられる言葉で、細胞や臓器を他の人や他の部位に移すことを〇〇と言います。
- ⑬ ; 志を立てる事。
- ⑮ ; 寿司ネタで高級感のあるものと言えば、栗のイガの様な形をした〇〇だな。美味しいですよ。

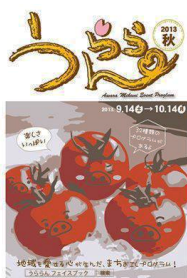
【たてのヒント】

- ① ; 可視光線は透過するが赤外線吸収する物質が存在すると気温が上昇する事。環境問題でよく使われる言葉です。〇〇ガスと呼ばれる気体に、二酸化炭素があげられます。
- ⑥ ; ゼミナールの略称。
- ⑦ ; 汗が出る事を、はっ〇〇と言います。
- ⑧ ; 歌舞伎役者の世界。
- ⑪ ; 熱帯地域の高温多雨の地域にある森林の事。
- ⑭ ; 中国の魯迅の師匠として有名な藤野厳九郎は、あわら市本荘地区で生まれ、代々〇〇の家系でした。その縁であわら市と中国紹興市が姉妹都市になっています。
- ⑮ ; 料理の付け合わせ。さしみの〇〇などと言います。
- ⑯ ; 武士の家。
- ⑰ ; 近頃床の間のある家が少なくなりました。〇〇が多くなったからです。
- ⑲ ; お隣の坂井市は、丸岡町と春江町と坂井町と〇〇町が合併してできた市です。



おしらせ

うららんの、プロゲ
ラム、公民館にあり
ます。



8 / 18 (日)

8 / 24 (土)

8 / 25 (日)

9 / 1 (日)

9 / 15 (日)

9 / 22 (日)

9 / 23 (祝)

岩崎観音例祭 午後6時30分より

春日区地藏盆 午後2時より

吉崎子ども会 (バーベキュー大会)

吉崎春日神社掃除 午前8時より

吉崎春日神社例祭 (秋祭り)

吉崎小学校校下合同運動会

吉崎小学校校下合同運動会